

近畿

大阪支社

〒540-0039 大阪市中央区東高麗橋1の12(北浜センタービル)
 電話06・6942・2601 FAX06・6941・6091
 osaka@decn.co.jp

医科大病院
 新本館DB

清水建設に内定

大阪医科薬科大学 P.M.基本設計は日揮

学校法人大阪医科薬科大学(植木理事長)は大阪医科大学(大阪府高槻市大塚町2の7)の付属病院新本館建設計画を進めている。2027年の医大創立100周年記念事業のメインプロジェクト。キャンパス中央に配置する。規模は地下1階地上12階建て延べ約5万3000平方メートル。北2期に分けて整備する。免震構造を採用。プロジェクトマネジメント(P.M)業務と基本設計は日揮が担当。実施設計と施工を一括

発注するデザインビルド(DB)方式を採用し、DB事業者を清水建設に内定した。20年6月に着工する予定。
 基本設計は3月に終え、4月から20年5月まで実施設計を行う予定。

現在の病院5号館と臨床講堂棟を新本館北エリアに建て替え、エネルギー棟(4階建て延べ2700平方メートル)も整備する第1期工事は20年6月に着手し、22年2月の完成を目指す。新本館北エリアには大阪府三島救急医療センター(高槻市南芥川町11の1)の機能も移転する。

現在の中央診療棟を解体し新本館南エリアを設ける第2期工事は23年5月に着工、25年1月の完成予定。病院1号館と同2号館などを解体した場所に玄関講堂棟を25年から27年にかけて整備する計画も検討している。

学校法人では各学校の教育と病院で提供する医療な



新本館の完成予想

延べ5万㎡、20年6月着工予定



学校法人大阪医科薬科大学は大阪医科大付属病院に新本館を建設する事業で、実施設計・施工者を清水建設に内定した。 10面

どについて、ICT(情報通信技術)による高度化・最適化を図るスマート化を進めている。付属病院の基
 礎、新本館建設プロジェクトを進めてきた。人工知能(AI)を積極的に活用するとともに、高機能設備を備え、医師・医療関係者が診断・検査・治療に高い技

量を発揮し、患者に快適な環境で質の高い医療を提供する方針だ。